

みんなで減災

あなたにもできる減災！

“減災”とは、災害による被害をできるだけ小さくする取り組みです。地震、津波、風水害など、自然災害は突然やってきます。

あなた自身、ご家族、地域の皆さんで、しっかり備えましょう！

防災訓練をしませんか

防災は

自分の身は、自分で守る、という「自助」
自分たちのまちを、自分たちで守る、という「共助」の精神が基本であり、最も大切なことです。皆さん一人ひとりが防災について考え、それを地域に広げていくことが、災害に強い町づくりの第一歩と考えています。いつ起こるかわからない災害に備え、

自主防災訓練を実施しましょう。

集中豪雨が起きるとどうなるの？

●「土砂災害」すさまじい破壊力をもつ土砂が、一瞬にして多くの人命や住宅などの財産を奪ってしまう恐ろしい災害です。山腹や川底の石や土砂が集中豪雨などによって一気に下流へと押し流される現象を土石流といいます。また、山の斜面や自然の急傾斜の崖、人工的な造成による斜面が突然崩れ落ちることを崖崩れといいます。

●「浸水害」大雨等による地表水の増加に排水が追いつかず、用水路などがあふれて氾濫したり、河川の増水によって排水が阻まれたりして、住宅や田畑が水につかる災害を「浸水害」
道路や田畑が水につかることを「冠水」

警報などの防災気象情報を利用して、
被害を未然に防いだり、軽減することが
可能です。

地震が起きるとどうなるの？

- 「建物倒壊」
- 「火災の発生」
- 「土砂崩れ」
- 「液状化現象」

家屋そのものが崩れ！

人が生き埋めになったり、外壁や窓ガラスが割れて落下しけがをする可能性があります。

道路が通れなくなります！

建物が崩れたり、歩行者や自動車が集中し渋滞で避難が困難になることが予想されます。土砂崩れ、液状化現象などによっても道路の寸断が発生します。

電気水道が使えなくなります！

停電、水道の断水が起こり、復旧まで時間がかかる場合があります。

電話がつながりにくくなります！

通話の集中や通信設備の被災などにより、電話やインターネットができなくなったり、つながりにくくなります。

次項に地震体験車ユレルンダーの日程案内を載せています。



震度2から7まで体験できます。

防災訓練 問い合わせ先

玖珠地区防災士会 事務局 穴井 厚子
電話 090-1517-7912

「ぼうさい・万年」発行にあたり

令和元年に玖珠地区防災士会を設立しました。平成28年熊本地震に続き、令和2年には7月豪雨などで玖珠町も被害を受けました。それを契機に防災に対する取り組みを強化し各地区で防災訓練や研修会に取り組んでいます。そこで各自主防災組織の活動、玖珠町が実施する事業について皆様に紹介し、今後の活動の参考になればと考え発行する運びになりました。

<p>国土交通省：気象庁</p>  <p>防災情報 天気 キキクル 大雨・大雪 地震・火山</p>	<p>玖珠町 もしもの時は</p>  <p>日曜祝日当番医</p>
<p>NHK防災</p>  <p>防災情報 天気 大雨・大雪 地震・火山</p>	<p>おおいた防災ポータル</p>  <p>防災情報 土砂災害 危険度情報</p>
<p>玖珠町防災マップ（WEB版）</p>  <p>防災マップ</p>	<p>内閣府：防災情報のページ</p>  <p>防災情報</p>

地震体験車『ユレルンダー』がやってくる。

- ・震度2から7までの8段階の揺れ
- ・過去に大きな被害をもたらした関東大震災や阪神淡路・大震災、東日本大震災
- ・将来、大分県に大きな被害をもたらすことが想定されている南海トラフ地震や別府湾地震、周防灘地震など
- ・緊急地震速報と連動させて体験することもできます。

8月23日（土）10時～12時：山浦地区（旧春日小学校）

8月24日（日）10時～12時：玖珠自治会館（西側駐車場）

※雨や雪、強風など悪天候時は、基本的に中止となります。